

令和4年度第1回沖縄県商工労働部情報産業振興課の公の施設  
に係る指定管理者制度運用委員会【審議概要】

- 1 日 時 令和4年7月21日（木）11:03～11:32
- 2 場 所 沖縄IT津梁パーク 中核機能支援施設第1・第2会議室
- 3 出席者  
委員長 国立大学法人琉球大学 教授 名嘉村 盛和  
委 員 一般社団法人沖縄県中小企業診断士協会 顧問 西里 喜明  
委 員 株式会社ベリサーブ沖縄テストセンター 部長 小川 慶
- 4 議題 沖縄情報通信センターの指定管理者の公募について
- 5 委員からの主な意見・質疑事項

---

(質問) 指定管理者指定のスケジュールだが、指定管理者指定後にスムーズに協定締結できれば問題ないと思うが、協定締結に至らない場合はどのような対応になるのか。

(回答) 改めて再公募の手続きを行い、令和5年2月定例会で指定議案を上程することとなる。

---

(意見) 専門性の高い施設なので、(新たな指定管理者の業務開始がスムーズにいくように) スケジュール管理には万全を期して対応してほしい。

(回答) 新たな指定管理者の業務開始に支障がないよう対応していく。

---

(質問) 指定管理者候補者の委員会における選定審査において、失格4要件に該当する場合は、最低基準点103点以上であっても失格となるということか。

(回答) そのとおりである。

---

(質問) 失格4要件に該当するか否かは審査項目の点数を見て判断するのか。

(回答) 特定の審査項目の点数を見て判断するのではなく、委員の評価で最低評価「不足している」の項目が一つでもある場合は、委員会の協議で失格4要件に該当するか判断いただき、該当すると判断された場合は失格となる。

(意見) 最低基準点を超えてはいるものの、指定管理能力がないと判断されるような業者が選定される可能性があるため、このような失格要件は必要である。

---

(質問) 委員会の審査結果で候補者なしとなるケースは考えられるか。

(回答) 可能性としては考えられる。もしそのような事態となった場合は、速やかに再公募の手続きを行うこととなる。

---

(質問) 専門性が必要なネットワーク機器等の運用・保守が可能かどのように判

断するのか。

(回答) 過去に同様の保守管理実績があるか、技術者の確保も含め当該業務にどのような体制で臨むのか等を確認して判断することとなる。

---

## 6 審議結果

募集要項、審査基準等は適切であると評価された。